

# 読

Yomiuri  
Nippon  
Symphony  
Orchestra

# 響

《土日の午後を彩る名曲選》

大編成の管弦楽による  
心震わす官能的なサウンド!

## ばらの騎士

欧米で注目を浴びる  
チェロの新鋭が登場!

ウィーン国立歌劇場、ベルリン国立歌劇場など  
世界の檣舞台で活躍するドイツを代表する名匠  
指揮=セバスティアン・ヴァイグレ (常任指揮者)  
Conductor= SEBASTIAN WEIGLE (Principal Conductor)

ウェーバー: 歌劇「オベロン」序曲  
WEBER: "Oberon" Overture

ブルッフ: コル・ニドライ 作品47  
BRUCH: Kol Nidrei, op. 47

コルンゴルト: チェロ協奏曲 ハ長調 作品37  
KORNGOLD: Cello Concerto in C major, op. 37

コルンゴルト: シュトラウシアーナ  
KORNGOLD: Straussiana

R.シュトラウス: 歌劇「ばらの騎士」組曲  
R. STRAUSS: "Der Rosenkavalier" Suite

読売日本交響楽団  
第270回土曜マチネーシリーズ  
Saturday Matinée Series No. 270

読売日本交響楽団  
第270回日曜マチネーシリーズ  
Sunday Matinée Series No. 270

2024年9月28日(土)  
Saturday, 28 September 2024

2024年9月29日(日)  
Sunday, 29 September 2024

各14時開演 東京芸術劇場 コンサートホール  
14:00 Tokyo Metropolitan Theatre

S¥8,000 A¥6,000 B¥5,000 C¥4,500

アルゲリッチ、ヨーヨー・マら  
巨匠と共演する新鋭チェリスト  
チェロ=エドガー・モロー  
Cello= EDGAR MOREAU

主催: 読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団  
助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))  
独立行政法人日本芸術文化振興会

共催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

お申し込み・お問い合わせ 読売チケットセンター 0570-00-4390 (10時~18時 年中無休)

学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。  
開演1時間前から受付で整理券を配布します。【観客】東京芸術劇場には一時託児サービスがあります(公演1週間前まで予約)。株式会社ミラクス ミラクスシッター 0120-415-306 (予約受付: 平日9時~17時) 都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。ご購入いただいたチケットは、キャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■未就学児の入場は、固くお断りいたします。

<https://yomikyo.or.jp/>



# 名匠ヴァイグレが振る華麗なる《ばらの騎士》 欧米で注目を浴びる俊英チェリストのモローが共演！

9月の《土曜・日曜マチネーシリーズ》には、常任指揮者ヴァイグレが登場。ウィーン国立歌劇場などで活躍する名匠が、得意とするドイツ・オーストリア音楽からR.シュトラウス「ばらの騎士」組曲をメインに、ウェーバーやコルンゴルトの多彩なプログラムを指揮します。

冒頭はウェーバーの歌劇「オベロン」序曲で華やかに幕を開けます。駆け上がるような弦楽器のパッセージや輝かしい金管楽器の響きが高揚感をかき立て、会場を熱くさせます。

続くブルッフの「コル・ニドライ」とコルンゴルトのチェロ協奏曲では、ウィーン響やニューヨーク・フィルなどと共演するフランスの新鋭チェリストのモローが、独奏を披露。ヴァイオリン協奏曲が人気のブルッフですが、弦楽器を情感豊かに歌わせる手腕はチェロでも存分に発揮され、ユダヤ音楽から用いたメロディを独奏が哀愁たっぷりと奏でます。コルンゴルトの協奏曲は、映画音楽として書いたものを協奏曲に仕上げた作品。チェロの超絶技巧と管弦楽の濃厚なハーモニーが組み合わさり、刺激的な掛け合いを生み出します。両作の録音でも高い評価を得ているモローは、語るようにチェロから音を紡ぎ出し新たな魅力を浮き彫りにするでしょう。

後半は、名匠ヴァイグレがコルンゴルトとR.シュトラウスによる二つの異なるウィーンの世界を描き出します。コルンゴルトの「シュトラウシアーナ」は、ヨハン・シュトラウスIIのワルツやオペレッタのメロディを用いて舞曲に仕上げたもの。ハーブやグロッケンシュピールを用いた色彩豊かなサウンドが煌びやかな情景を描く一方で、陽気な曲調の背景にアメリカに亡命した作曲家のウィーンへの望郷の念が映し出されます。

対照的にウィーンでの栄華を極めたR.シュトラウスの「ばらの騎士」組曲は、巨大編成の管弦楽による魅惑的な旋律や官能的な響きにあふれ、濃縮されたオペラの世界が繰り広げられます。有名な「オックス男爵のワルツ」は、ヨハン・シュトラウスIIの弟ヨーゼフのワルツを原曲としたもの。ここにもコルンゴルト作品と同様に、ウィーンの伝統を感じさせる粋な仕掛けが施されています。オペラに長けたヴァイグレのタクトは、ニュアンス豊かに各楽器を歌わせ華麗なるサウンドを築き上げるでしょう。



セバスティアン・ヴァイグレ (常任指揮者)  
SEBASTIAN WEIGLE, Principal Conductor

2019年4月から読響第10代常任指揮者を務めるドイツの名匠。ベルリン国立歌劇場管の首席ホルン奏者として活躍後、指揮者に転身。2003年に雑誌『オーパングヴェルト』の「年間最優秀指揮者」に選ばれた。バルセロナのリセウ大劇場の音楽総監督を務めた後、08年から23年までフランクフルト歌劇場の音楽総監督として手腕を発揮し、同劇場は『オーパングヴェルト』の「年間最優秀オーケストラ」や「年間最優秀歌劇場」に輝いた。バイロイト音楽祭、ザルツブルク音楽祭、ウィーン国立歌劇場、メトロポリタン歌劇場、ベルリン国立歌劇場、バイエルン国立歌劇場、ベルリン放送響、ウィーン響などで活躍。今年3月にはベルリン・ドイツ・オペラでの「スベードの女王」で絶賛され、4月には東京・春・音楽祭での「エレクトラ」を成功に導いた。



エドガー・モロー (チェロ)  
EDGAR MOREAU, Cello

アルゲリッチ、A.シフ、ヨーヨー・マら巨匠と共演するフランスの新鋭チェリスト。1994年パリ生まれ。パリ国立高等音楽院と独クロンベルク・アカデミーで研鑽を積む。2011年チャイコフスキー国際コンクールで第2位となり、大きな注目を浴びる。14年ヤング・コンサート・アーティスト国際オーディション優勝ほか受賞多数。ゲルギエフ、ソビエフ、ドゥダメルらの指揮で、ロンドン響、ニューヨーク・フィル、ミュンヘン・フィル、フランス国立管などと共演。カーネギー・ホールやウィーン楽友協会など世界の著名ホールで演奏するほか、モンペリエ、ヴェルビエなどの音楽祭に招かれている。ワーナー・クラシックスなどから多数の録音をリリース。使用楽器は1711年D.テヒラー製。読響初登場。

読売日本交響楽団 第270回 土曜マチネーシリーズ

2024年 **9月28日** (土) 14時開演  
S ¥8,000 / A ¥6,000 / B ¥5,000 / C ¥4,500

読売日本交響楽団 第270回 日曜マチネーシリーズ

2024年 **9月29日** (日) 14時開演  
S ¥8,000 / A ¥6,000 / B ¥5,000 / C ¥4,500

東京芸術劇場 コンサートホール (池袋) 東京都豊島区西池袋1-8-1 Tel. 03-5391-2111

●JR・西武池袋線・東武東上線・東京メトロ「池袋」駅西口より徒歩2分 (\*駅地下通路2b出口と直結しています)

■学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます (要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。**【観覧券】** 東京芸術劇場には一時託児サービスがあります (公演1週間前までに予約)。株式会社ミラクス ミラクスシッター0120-415-306 (予約受付: 平日9時~17時) ■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

\*10時~18時・年中無休

読響チケットWEB <https://yomikyo.pia.jp/>

\*座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド

チケットぴあ <https://t.pia.jp/>

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296